

播磨北小学校

こころ豊かに生きる力を持った
児童の育成

—友達・家族・地域の人々との温かいつながりを大事にし、毎日期待を持って通う学校づくりを目指して—

- ①三層構造学力群の考えに立つ学力向上の推進
朝の学習タイムや個に応じたセレクトタイムの充実、教科学習における繰り返しや補充学習を進め、子ども一人ひとりに確かな学力をつけてきました。
- ・わかる授業、楽しい授業を展開するため、指導方法の工夫・改善を図り、創意工夫ある授業実践に努めてきました。

- ②生涯にわたる健康づくりの推進
縄とびや一輪車検定、また体育集会の充実などにより、体を動かすことの楽しさや喜びを味わわせ、運動の生活化を図ってきました。
- ③命や人権を大切に、こころ豊かに表現する力の育成
盲導犬や点字、アイマスク・車椅子・手話教室などの福祉体験活動の充実を図り、共に生きる社会を目指す福祉教育を進めました。



- ・英語活動では、進んで外国人に話しかけるなど多文化共生の心が育っています。
- ・緑の少年団活動や県事業への積極的参加を進め、人と自然の調和を目指す環境教育の充実を図りました。
- ④自主的・自立的な学習意欲・態度を培う教育の推進
教科関連型総合的な学習の時間の充実を図り、北小フェスティバルに取り組みました。また、ゲストティーチャー・学習ボランティアの積極的な活用を進め、テーマ学習で学ぶことの楽しさを体験させ、学習意欲が高まっています。

<http://www.harukita.harimakyoku.jp/>

連池幼稚園

心豊かに生き生きと活動する
子どもの育成を目指して

幼児の発達段階に応じ、必要な経験が積み重ねていけるように、幼児の興味や関心を大切に受け止めていきながら、年間を通して環境の構成を計画的に工夫して進めてきました。また、全職員が全園児にかかわるという姿勢で取り組んできました。

- ①一人ひとりの発達をとらえたかわりの中で
自分のよさやもっている力を、いろいろな場で発揮できるように促しています。
- ②ともに生活する中で
いろいろな考えをもった友達と互いに受け入れたり認め合ったりしようとするようになり、一緒に生活する喜びを感じています。
- ・社会生活に必要なルールや態度を身につけてきています。

- ③様々な人との交流を通して（保育園児、小学生、中学生、老人クラブ、図書ボランティア、地域ボランティア）
・温かい心を感じ、人への愛情や信頼感が育っています。



- ④幼小連携を通して
・合同研修会や幼小連携合同研究授業を通して、相互理解に努めてきました。
- ・さらに、幼稚園では教育内容を充実させ、3歳・4歳・5歳の発達段階に応じた育ちを確かなものにして、小学校へつないでいきたいと考えています。

播磨幼稚園

共に育ち合う幼稚園

本園では、身近な友達や地域の様々な人々と心を通わせ、豊かな体験を重ねていく中で、一人ひとりが自分の思いを素直に表現し、互いのよさを認め合って、共に育ち合う教育を目指してきました。



- 直接体験の充実
・興味関心をもって取り組みながら、工夫したり試したりできる場を確保することで、自分の思いを様々な方法で表現し、力を発揮してきています。
- ・様々な生き物を身近に感じられるようにしたこと、"いのち"に触れ、優しい気持ちをもってかわらうとしていきます。
- ・自分たちで育てた野菜を調理したり食べたりして、"食"に対する関心が高まりました。
- 支え、認め合う仲間づくりの推進
・考えを出し合ったり、受け入れ合ったりして、一緒にする楽しさや満足感を感じています。
- ・認め合う場を大切にすることで、自信につながってきています。
- ・優しくしてもらったうれしさから、人にも優しくしようとする気持ちが育っています。

- 継続した地域の人々との交流
・回を重ねることで、より親しみをもってかわらうとし、安心感や人に対する信頼感が育っています。
- ・子どもたちは、保護者や地域の人々に見守られ、愛情をいっぱい感じてのびのびと生活しています。今後も、一人ひとりの思いを大切にしながら、共に育ち合うあたたかい幼稚園でありたいと考えています。

播磨中学校

本年度の取り組みをふりかえって

○一人ひとりを大切に授業づくり

指導と評価の一体化を図ることを目指し、新学習システムによる少人数授業（1・3年英語）の研究をはじめ、各教科において授業計画の見直し、指導方法の改善と工夫に努めてきました。また、観点別評価の推進とともに個々の能力を遺憾なく発揮できるよう意欲を促す指導に心掛けてきました。

ライマ市との交流では、英語力・表現力を生かす楽しく意欲疎通を図っていました。

○温かい人間関係づくり

「道徳教育講演会」では、『もも子』を上映。荒木先生のお話とともに感動と勇気と優しさをいただきました。生徒・保護者からの感想文はギッシリと心に残る言葉で埋め尽くされました。

「トライやる・ウィーク」地域の方々に支えられ5日間慣れない仕事に頑張った2年生の諸君。恥ずかしさのあまり「あいさつ」「お礼」などの言葉がなかなか言えませんでした。



○生徒会役員の支え
「スローガン」通り、学校行事の運営推進はもろもろのこと、被災地域への募金活動などにもエネルギーをギッシリに活躍してくれました。

○法務省人権擁護局・全国人権擁護委員連合会より「感謝状」

過去5年間にわたり人権意識の高揚のために尽力したことが認められました。

<http://www.harimaj.ed.jp/>



播磨小学校

夢をもち、未来を拓く
「人間力」を育む教育の推進

本校では、未来を主体的かつ創造的に生きていく「人間力」を育む教育を目指し、その基礎となる「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育成する教育を推進しています。

- 〈確かな学力を育成するために〉
・毎日の「BOS (Base Of Study) タイム」で基礎学力の定着をはかり、全校音読にも力を入れてきました。
- ・教職員が意欲的に授業を公開し、研究を深め合い磨き合って授業改善に努めました。

- 〈豊かな心を育むために〉
・読書環境を整え、読書活動を充実させました。
- ・共に生きる豊かな心を育成するために、継続的な福祉体験学習を推進しています。



- ・CAPワークシヨップや「生と性を考える」学習を通して命を大切にすることを学びました。
- ・アルミ三任回取（県内小学校唯一の表彰）や募金等活動、ボランティア精神による「ワーク活動」などの児童の活動を支援し、よりよく生きようとする意欲を高めてきました。

〈健やかな体をつくるために〉
・健康な体をつくるための基本的な生活習慣を定着させるとともに、駆け足記録会やなわとび大会などのチャレンジ体験を通して体力づくりを進めてきました。

地域の皆さまには、「播磨っ子デイ」をはじめ、様々な学習活動や子どもたちの安全確保のために、大変お世話になりました。今後とも、ご支援・ご協力の程よろしくお願ひします。

<http://www.harisyuu.harimakyoku.jp/>

播磨西小学校

豊かな心と生きる力を育む学校づくり
を推進しました

○本年度の主な取り組み

○確かな学力の向上を図るために

- ・毎朝、始業前のびのびのびタイムを設け、読み・書き・計算の基礎的事項の確実な定着を図る取り組みを継続してきました。
- ・子どもたちの表現力を高めるために、授業研究会を開いたり、学年単位で音読に取り組んできた成果を全校生に披露する機会を設定したりする取り組みを始めました。



- ・個に応じたきめ細かな指導を図るために、個別の指導や同室複数指導、少人数指導など指導法や指導形態を工夫した実践を積み重ねてきています。
- 豊かな心の育成を目指して
・心に残る本との出会いを大切に、読書タイムや読書指導の充実を努めてきました。
- ・体験学習を積極的に取り入れ、人のかかわりの中で命の大切さや生き方について学びました。
- ・幼稚園との交流活動を継続的に実施し、園児と小学生と一緒に遊んでいる姿を目にする機会が多くなってきました。自然な形で交流が始められた思いがします。

○基本的な生活習慣の定着に向けて
・子どもたちの生活実態調査をもとに、学びの基礎となる「早寝、早起き、朝ご飯」の生活習慣と学校生活を送る上での基本的なルールが定着できるよう推進してきました。

今後、一人ひとりの子どもが夢や希望を持って、共に学びを切り開き、心豊かな西っ子の育成を目指した教育実践を積み重ねていくことを考えています。

<http://www.harinishi.harimakyoku.jp/>

広がる読書

播磨南小学校



▲みんな本が大好きです

8時35分、オルゴールの音楽とともに校内から潮が引くように音がな... 4月から始まった朝の読書も、よ... 「毎日、読書の時間が楽しみ」「も... と時間を長くしてほしい」と、子ど... 好評です。 校内読書週間には、図書委員や職... 員を中心とした本の読み聞かせ、「お... すすめの本」の紹介、図書クイズな... ど、様々な企画を楽しみました。9... 月から配置された司... 書さんの助けも受... け、「みんなが... 楽しめる図書... 室」になって... きています。

第31回マラソン大会

播磨西小学校



▲笑顔でゴール

12月1日(金)、マラソン大会がありました。この日のために、2週間、シヨギングタイムで走ってきま... コースを試走するが... んばり屋さんといま... す。順位だけでなく、各学年の目標タイム... に挑戦して金賞、銀... 賞を目指します。当日は、冬の到来... を感じさせるように北風が吹くもの... のマラソンには絶好の天気です。緊... 張とやる気に満ちた表情で各学年、... 男女別にスタート。抜いたり、抜か... されたり。転んでも止まらずに走り... 続けます。苦しさを乗り越え、全力... を出さず走って走る姿を、沿道でお... 家の人やご近所の方々から力... 強い応援が後押ししてくれ... ます。そして、喜び、悔し... さ、苦しき... いろんなドラ... マを生んで充実... 感いっぱい... 顔で全員がゴ... ールしました。

12月1日(金)、マラソン大会がありました。この日のために、2週間、シヨギングタイムで走ってきま... コースを試走するが... んばり屋さんといま... す。順位だけでなく、各学年の目標タイム... に挑戦して金賞、銀... 賞を目指します。当日は、冬の到来... を感じさせるように北風が吹くもの... のマラソンには絶好の天気です。緊... 張とやる気に満ちた表情で各学年、... 男女別にスタート。抜いたり、抜か... されたり。転んでも止まらずに走り... 続けます。苦しさを乗り越え、全力... を出さず走って走る姿を、沿道でお... 家の人やご近所の方々から力... 強い応援が後押ししてくれ... ます。そして、喜び、悔し... さ、苦しき... いろんなドラ... マを生んで充実... 感いっぱい... 顔で全員がゴ... ールしました。



ドキドキ・記録会

播磨北小学校



12月1日(金)、北小では毎年恒例のシヨギング記録会が行われました。

この日のために、毎日、休み時間に全校生で練習しました。昨年よりいい記録が出せるかな? 朝からドキドキです。 スタートのピストルが鳴って、一斉に走り出しました。どんなにしんどくても、足が重たくなっても、絶対に歩きます。自分に挑戦です。くじけそうになっても、たくさんの応援のおかげで、また力が出てきました。精一杯走ってゴールした後は、みんなからの大きな拍手が待っていました。なんて気持ちいいんだらう!! 体はしんどくても、心は元気いっぱいになり、達成感と充実感でいっぱいになりました。

本物はすごいぞ!

播磨っ子デー 播磨小学校



11月25日の土曜日に恒例となった播磨っ子デーを開催

「地域に学ぶ、地域と学ぶ」を合言葉に、今年で6年目。全校生が20の講座に分かれて、地域の名人から、普段の学校では体験できない「そば打ち」「茶道」「座禅」「大道芸」など様々なものを学びました。 最初はいつもと違う先生、地域の方から学ぶことで緊張し、神妙にしているが本物のすごさに触れることよって、どんどのめり込んでいき、時間が経つのも忘れ熱中していました。 地域にはこんなすごい職人技を、こんな楽しい芸をもった人がいたんだと改めて見直す半日でした。

「クリハリ」今年も行いました!

播磨中学校



▲みんなできれいにしよう

葉をいただきましただかやっ... た!とい... う気持ち... いになり... ました。

「クリーンアップ イン 播磨」... 名付けてクリハリ。 12月2日(土)、生徒会執行部の呼びかけで集まった有志による美化活動が行われました。 私たちが生活している播磨町を美しく! を合い言葉に六公園や通学路、喜瀬川沿いのゴミや落ち葉を集めていきました。意識して見ると結構いろんなゴミが捨てられています。 目で見ても美しくなったことにやりがいを感じながら学校に帰る途中、お散歩をされていた方に「ありがとう。ご苦労様」という言葉が返ってきました。



ウィンターパーティー

蓮池小学校



▲サンタとトナカイでがんばりました

まず、計画委員の児童がユーモラスなサンタやトナカイに扮して登場。盛り上がる中、ステージでは募集で参加した児童たちの縄跳び、劇、ダンスが披露されました。さらには会場いっぱいを使って全校生で〇×クイズやゲームも楽しみました。最後はシングルベルをみんなで歌い、ひとあし早いクリスマス気分を味わいました。

12月18日(月)の1校時は、全校生が体育館に集まり、ウィンターパーティーで楽しいひとときを過ごしました。 まず、計画委員の児童がユーモラスなサンタやトナカイに扮して登場。盛り上がる中、ステージでは募集で参加した児童たちの縄跳び、劇、ダンスが披露されました。さらには会場いっぱいを使って全校生で〇×クイズやゲームも楽しみました。最後はシングルベルをみんなで歌い、ひとあし早いクリスマス気分を味わいました。



▲〇×クイズで大盛り上がり

年末恒例「マラソン大会」

播磨南中学校



2学期の大きな行事は、体育大会、文化祭、そしてマラソン大会です。生徒たちにとっては年末を締めくくる1番嫌な(?)行事かも... でも中には「去年より絶対に順位を上げる!」とか「今年はお〇ちゃんには負けへんで!」と、朝に夜に自主練習で走り込んでいる生徒もいます。そんな中、心配した雨も直前に止み、絶好の条件でスタートしました。

以下、各学年の一位を紹介します。 1年生 竹中啓太くん・山本萌花さん 2年生 秋本優紀くん・中西真美さん 3年生 城谷友章くん・山本実咲さん 残念ながら参加できなかった生徒もゴールテープや順位カードなどの手伝いで活躍してくれました。 さて、カ一杯走った後には毎年恒例、お楽しみ「南中うどん」が待っています。今年も校務員の目崎さん、中村さん、そしてPTAの役員の皆さんにも手伝って頂き、おいしい伝統の味がふるまわれました。

播磨南高校、最大のボランティアイベント

播磨南高等学校

12月16日(土)、「第一回子どもフェスタDE遊ぼう!!」が開催されました。実施に向けて、1学期から、播磨南高校生徒会ボランティア委員会とNPO法人アエソングが何度も話し合いを行い、やっと本番を迎えることができました。心配していた高校生ボランティアもたくさん参加してくれました。 メインは、高校生が主体となつて取り組んだ「福祉レクレーション」と「創作積み木」です。特に「福祉レクレーション」では人の前でレクレーションを行うという普段は体験できないことをさせてもらえ、とても貴重な経験になりました。 どの企画も、参加してくれた子どもたちが満面の笑みを見せてくれたことが、一番うれしかったです。

最初はイメージが全く膨らまなくて大変でしたが、今回の行事に關わられてとても勉強になりました。また来年も引き続き開催できるといいなあと思います。

播磨南高等学校のきゃんぱすだよりは、生徒会が執筆しています。

ここ播磨町に来て6年になります。この6年でいい仲間がたくさん出会えたことにも感謝しています。そんなきっかけができたのも子ども2人のおかげだと改めて思います。初めは幼稚園に入園する前に少しでも集団生活に慣れさせたいという思いからと、自分にも友達が欲しいという気持ちから子育て支援センターの体験保育「てくてく」というのを知り、参加させて頂きました。親子10組で3週間一緒に過ごし、手遊びをしたり、歌を歌ったり子育ての悩みなどを先生や先輩ママたちに聞いてもらったりと、温かく見守って頂き、大変だった子育ての時期を楽しく過ごすことができました。そこから子育て仲間が

今、私が思うこと

でき、自分たちでサークルを作り、とにかく楽しく、気軽に「をモットーにやっています。公園に行ったり、様々なイベントに参加したり、子どもたちが学校や幼稚園に行きたてからは、親同士あいた時間を利用して月に1回は集まる日を作り、今度は私たちが何かできることをしようという思いで、みんなが負担にならない程度で、行事のお手伝いをしたり、手遊びやダンスを考えたり、劇をしてみたりしています。子どもたちも楽しんでくれ、キラキラ輝く目を見ているところらもうれしくなり、やってよかったです。今では、心のリフレッシュとしてエアロやバドミントンなどをして、毎日多忙な日々を送っ

ていますがとても充実しています。様々な出会いの中で勉強になる時たくさんあるのです。時には何かにつまずき悩んでしまふこともあります。そんな時も家族や友人がいてくれるに悩み考えられ、とても心強いのです。みんなで共感、共有できる場所があるってとても素晴らしいなあと思います。お世話になっている先生方や地域の方々、そしてここで出会えた仲間たちには感謝の気持ちでいっぱいです。今、私が思うこと、家族といつもよりゆるいこと、毎日笑顔であいさつができ、仲間たちと頑張れることが何よりの幸せです。これから人と人とのつながりを大切に、ありのままの自分であり続けたいと思います。

あなたに
はつたつた

リレーエッセー⑩



岩垣 裕子さん (上野添)

趣味 スポーツ、音楽

気の合った仲間と話をしたり、楽しい雰囲気を作ることが大好きです。

早おき、早ね、朝ごはん

Q 小学校に入る前に、これだけはしておいてほしいということがあれば、教えてください。



蓮池小学校の長澤 民子先生に聞きました。

A 4月の入学式前になると、今年はどうな可愛いらしい新入生が入ってくるのだろうという期待に包まれて、学校はその準備に取りかかります。きつと、入学前のお子さんをお持ちのご家庭は、新しく始まる世界への期待とちよっぴりの不安で4月を待たれていることでしょうか。小学校に入学してきた子どもたちにとって、学校生活は大きな環境の変化です。一番大きい変化は、45分の授業が1日4回から5回あるということではないでしょうか。このため、授業中じつと座ってられない、先生や友達の話が聞けないといった1年生が増えてきたことが問題となつていきます。これは、環境に慣れないということもあります。が、生活リズムの乱れも原因の1つだと言われています。ご家庭では、いすに座って人の話を聞いたり、絵を描いたりして、まず45分間という時間に慣れさせることが大切だと思います。そして、生活リズムにおいても、朝のちよっぴとした余裕が、1日の大きな余裕を生むことになります。朝起きて、家族にあいさつをし、朝食を食べ、トイレに行く、このようなごく当たり前の日常の習慣が、子どもの心の余裕につながり、安心感と我慢強さを生みます。子ども心の余裕づくりには、ご家族の余裕がなくてはなりません。4月の入学へ向け、今から余裕を持って、ご家族みんなで取り組んでみませんか。



12月18日(月)、今日は子どもたちの楽しみにしていた楽しいクリスマス会の日です。

朝、登園してきた子どもたちは保育室に飾ってあった自分の作ったブーツがないことに気付いてびびり、「誰が持っていくたの?」「もしかしサンタさん?」幼稚園中を探し回ったり、いろいろな人に聞いたり、でも見つかりません。

その訳が、「楽しいついで」で分かりました。サンタさんからテープが届いていたのです。「サンタさん、忙しくてみんなに会えないんだって。でもお部屋にプレゼントを置いて行くって」サンタさんが英語で話すテープを先生に訳してもらい、驚きとうれしさでいっぱいの子もたち。さっそく保育室に帰り、ブーツの中のプレゼントを見つけて大喜びです。「サンタさん、まだいるかもしれない!」と保育室を飛び出した子どもたちは、園庭で大きな足跡を見つけて「サンタさんの足跡だ!」「やっばり来てくれたんだ!」「サンタさんありがとう!」と空に向かって手を振り、幸せな気分になりました。

サンタさん、プレゼント
ありがとう! 蓮池幼稚園



「おくとさん」に薪を入れて火をつける大人たちは、なんだか懐かしい心もち、「煙たいなあ」と言う子どもたちにその思いも伝えていきます。大きな金づちみたいなのは、杵、石でできている。臼、いろいろな道具の名前をおじいちゃんたちから教えてもらい、なんだか物知りになった気分! 見ていると軽そうだったのに、自分で持ってみると杵の重さにびっくりしました。くるくる丸める時には「あったかい」と感激! きな粉餅にぜんざい、お土産までもらって大満足の日でした。力を貸してくれた皆さん、本当にありがとうございました。

みんなで楽しんだよ!
昔ながらのお餅つき 播磨西幼稚園

上手 上手



▲ベツタン、よいしょ!! おもたへい

小春日和のなか、今年も播磨西幼稚園の園庭でにぎやかに餅つきが始まりました。お父さんやお母さん、おじちゃん、そして地域の老人クラブの方々や幼稚園の為に集まってくれた皆さんの方々と、本当に皆さんの力で進められていきます。

お母さんと一緒につくって
楽しかった! 播磨幼稚園



できた作品を遊戯室に飾り、自分の作品を見て喜んだり、友達を見て「かわいいな」「どうやってつくったん?」とみんなに聞いたりして満足顔。お母さん、また一緒につくろうね!



今日は、親子造形、楽しくつくろうっ、の日です。

この日は、同じ地区の友達やお母さんと一緒につくります。「一緒につくろう!」「何つくの?」と、早速相談が始まりました。

素敵だね、新しい保育園
播磨中央保育園



▲新園舎の完成です!

みんなが待ちに待った新園舎がついに完成しました。少しずつ完成していく園舎を眺めては、「工事のおじさん、すごいな」「あそこのお部屋は何組さんかな」「早く新しい保育園出来なかな」と楽しみに待っていた子どもたち。初めて新しい門をくぐり部屋に入ると「すごく広いな」「ピカピカしてる」「新しいにおいがする」と大はしゃぎでした。子どもたちは、「2階もある。探検しよう」とわくわくしながら、友達と手をつないで階段を上り、ステンドグラスを見上げて、歓声を上げていました。

子どもたちは、狭いけれど、楽しく笑顔で過ごした思い出多い、仮園舎から自分たちの荷物を運び出しました。保護者の方々や、卒園児の園舎の完成を喜んで下さる声や在園児の「大切に使うね」という声を聞いてとてもうれしく思います。

東播磨ふれあいネット (BAN-BANテレビ 11チャンネル)
播磨町・稲美町・加古川市・高砂市の情報番組です。

2月の放送予定 (収録場所 高砂市)
前半 2月5日(月)~18日(日)
●特集 確定申告と個人住民税 (稲美町)
●ふれあいインフォメーション (各市町からのお知らせ)
後半 2月19日(月)~3月4日(日)
●特集 消防団は防災リーダー (播磨町)
●ゆうゆうライフ (高砂市)

放送時間 (第1・3月曜日の①以外は再放送) 30分番組
月・水・金 ①午前10時 ②午後5時 ③午後10時
火・木 ①午前8時 ②正午 ③午後6時
土・日 ①午前10時 ②午後6時 ③午後11時

いいね! はりま

町政
レポート



▲農産物品評会にて

播磨町の冬の風物詩は何かな? と考えた時にあなたは何を思い浮かべるでしょうか。古宮の海では、海苔やクモダコの漁が最盛期です。暮れに恒例となった農協の品評会では丹精込めた立派な冬野菜が出品されていました。年明けのコミセン歩こう会では、ぜんざいなども振舞われて和気あいのふれあいウォーキングが行われました。

1月7日に播磨町の成人式が行われました。出席率もよく、318人が出席されました。新成人で構成された実行委員会の手で心あたたまる式が整然と行われたことを、とてもうれしく誇りに思っています。394人の新成人に幸あれ!

1月の終わりに開催されます播磨町ロードレース大会は、今年で29回目を迎えます。今やすっかり播磨町の冬の恒例行事になり、多くの方々が楽しみにされています。今年も、有名なトップアスリートを始めとして1200人以上の方が参加されて1月28日(日)に行われます。新島のコースを颯爽と走る選手たちは、新たな可能性を求めるチャレンジャー。この町から世界に羽ばたいて欲しいですね。

町民の健康増進を目的として「はりま健康プラン」が策定されています。ロードレースの選手たちには及ばなくても、それぞれの健康法で、いつまでも元気に暮らしていただきたいですね。播磨町の高齢化率17.34%。今、町の風物詩に多くの高齢者が登場しています。日頃、町の事業や行事の多くを支えていただいている町の高齢者に感謝!

播磨町長 清水ひろ子

(今月号から毎月、町長のメッセージを掲載します)

わんぱくはりまっ子



わたなべ せい太 誠太くん (1歳)
北本荘

いつも笑顔で元気に大きくなってね。
お父さん・お母さんより



このコーナーに出ただく「わんぱくはりまっ子」を募集しています。(未就学児) 広報担当まで電話を。またスナップ写真を送ってもらってもけっこうです。

楽屋裏

「今年は暖冬」と思っていたら、年末から年始にかけて急に寒くなりました。加えて、1月の三連休初日は暴風・大雨。
6日(土)の晩から、「明日の成人式はどうなるのかしら」と心配していましたが、新成人たちが集まり始めた正午ごろには雨は止み、式典が終了した午後2時半ごろには青空が広がっていました。そんな青空の下で語り合う新成人たちの笑顔がとても晴れやかで印象的でした。
私が成人式に参加してから早数年…。月日の経つあまりの速さに驚いてしまいましたが、式典で述べられた新成人代表による「20歳の決意」を聴いて、私もこの初心を忘れず充実した日々を過ごしていきたいなあと思えました。(大)

播磨町産の野菜を集めた農産物品評会



▲様々な農産物が出品されました

入賞者の発表に先立ち、同協議会会長の澤田清隆さんは、「安心安全な農産物を生産し、消費者にお

12月16日(土)、JA播磨「ふれあい会館」において、農産物品評会が行われました。これは、播磨町営農振興協議会が地域農業の振興と栽培技術の向上を目的として主催するもので、今年で4回目になります。
大根、白菜、丸大根、カブ、水菜、セロリ、ブロッコリー、里芋など旬の野菜が並び、黒豆やレンコンなど多種にわたる農産物が出品されていました。



▲ふれあい市で販売をする生産者の皆さん

届けるということこそは豊かな生活の原点です」とあいさつをされました。同協議会では、今後も多くの生産者に出品をしていただき、消費者の皆さんにも町の農産物を知ってもらえる機会として農産物品評会を開催していく予定です。

新年交礼会で商工業者、住民、団体が交流しました



▲佳い年になりますように

播磨町・町議会・播磨町商工会が主催し、新年恒例の交礼会が1月4日(木)に健康いきいきセンターで開催され、「厳しい財政状況ではありますが、住民ニーズに応えられ、継続できる行政として皆さんと共に力を合わせてがんばっていきなさい」と、清水町長があいさつしました。山口商工会長の発声で乾杯をしたのち、商工業者、住民、各種団体からの出席者が、あいさつを交わしながら和やかに歓談しました。

播磨町塵芥処理センター煙突にイルミネーション

高さ59.81mのゴミ焼却施設の煙突に職員手作りのイルミネーションを点灯しました。町の町章をトップに点灯し、発光ダイオード2千560球使用で、電気代はわずか1日7円。これは電球1個分に相当します。
午後5時~午前1時まで、当分の間、点灯しています。塵芥処理センターは新島の南端にあります。ぜひ、「見学ください」。



▲夕暮れどきが一番美しく見えます

平成19年成人式

「ありがとう」感謝の気持ち「ハタチの誓い」



▲恩師のメッセージを聴く新成人たち

1月7日(日)、朝までの荒れ模様が一転、晴れ渡った青空の下、成人式が中央公民館において開催されました。この日参加した新成人は318人。式典の企画、進行は29人の実行委員により行われました。
出席された中学校時代の恩師からお祝いの言葉をいただく、会場は懐かしさやうれしさでいっぱいになりました。新成人代表の西藤善康さんが「ジョセフ・ヒコや今里傳兵衛のように信念を持って努力していきたい」、北山静香さんが「周囲の方への感謝を忘れず責任ある行動を心掛けた」と20歳の決意と感想を述べて、盛会のままお開きとなりました。
▲にぎわう受付の様子